

訪日客向けアプリ配信

ファミマ、来夏 3カ国語で店舗検索

ファミリーマートは訪日外国人客向けの情報サービスを始める。2011年7月から英中韓の3カ国語に対応したスマートフォンのアプリを配信する。訪日の際にファミマの店舗検索や割引クーポンの取得などができる。

中国など海外の店舗でも消費者にアプリの情報を流し、訪日時の利用を促す。

ファミマは10月末で中国や台湾、フィリピンなど6カ国・地域で約500店を展開している。

訪日客が多い地域でもあり、アプリを国内外での集客に生かす。

アプリは日本語版ですべての公衆無線LAN「Wi-Fi（ワイファイ）」の接続手続きや店舗検索、クーポンの取得といった機能を転用する。外国語版のアプリでは、日本の店舗で商品を購入した客が帰国後に自国のファミマ店舗で使えるクーポンも配布する。

海外ではインターネットや店頭でアプリを宣伝し、訪日旅行の際の利用を促す。